

議案 No.116

温泉掘削工事請負契約

問 最低価格入札者が落札しなかった理由は。

答 最低価格入札者を落札候補者として調査・ヒアリングを実施。落札者として決定する前に、「適正な労働環境の確保が困難であること、掘削の進捗を安易に判断し、工程計画を見誤った」との理由から辞退の連絡があり、次順位の業者を落札候補者とした。

問 工事内容の事前説明は。

答 工事の設計書や仕様書によって内容等を指示している。

(12/9 総務産業委員会)

議案 No.120

一般会計補正予算（第3号）

ごみ減量・資源化推進事業

問 指定ごみ袋の利用が当初の見込みを上回った要因は。

答 実績がなかったため他の自治体を参考に積算したが、総使用枚数が想定より多く、特に単価の高い45リットル袋の利用が多かったため。もやせるごみが増えてしまったということがある。

答 もやせるごみは、前年同期と比べ減っている。

セントファールの外壁改修工事

問 セントファール外壁改修工事費増額の要因は。

答 外壁以外の部分にさび等による劣化が見つかり、全面塗装工事が困難となったため、工事を分けた。この分を追加で補正要求したため。

問 民間の商業施設は自分で維持管理しているが、今後もセントファールの管理費の負担を続けるのか。

答 商業施設だが公の施設として建設したものであり、管理費の負担の協定書がある。建物の所有者が田原市の間は支援する。

市営高木住宅の取壊し工事

問 市営高木住宅の取り壊し予定は。

答 令和2年3月から8月の工期予定。住宅跡地の検討は。

問 市有財産管理事務適正化方針に沿って、利活用あるいは処分の方針を決める。

(12/10 予算決算委員会)

討 論

議案に対する
本会議での議員の
賛成・反対の表明です

議案 No.116

温泉掘削工事請負契約

反対（岡本重明）

開札後に、自社で請け負えると言っていた1番札業者から辞退するとの申し入れがあり、2番札業者が落札した。市からは設計書も示されており、岩盤を考慮していなかった等の辞退理由には疑問が残る。2千メートル級の温泉掘削の実績もある1番札業者のこの辞退理由について、あまりにも調査不足ではないかと感じる。本議案に対し現時点では反対するものである。

賛成（村上誠）

開札後、最低価格者を落札候補者としたことは、田原市一般競争入札実施要領に沿っており、事後審査型一般競争入札は市及び業者の事務軽減にもなり、内容も正当な行為と言える。

落札候補者が、審査の落ち者となる前に辞退した理由についても、掘削の進捗を安易に判断してしまい、工程

賛否が分かれた議案

本会議では、議案に対して一人ひとりの議員が賛成・反対の意思表示をします。今定例会では、以下の議案の賛否が分かれました。賛成・反対の討論はこのページに掲載しています。また、その他の議案は、全会一致で可決しました。

議案番号	議案名 (一部省略)	結果 (賛成:反対)	岡本	赤尾	鈴木	廣中	古川	長神	内藤	辻	小川	岡本	平松	太田	内藤	村上	仲谷	中神	森下	大竹	
			重明	昌昭	和基	清介	美栄	隆士	喜久枝	史子	貴夫	禎稔	昭徳	紀夫	浩	誠	政弘	靖典	嘉治	正章	
116	温泉掘削工事請負契約	可決 (15:2)	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○…賛成 ×…反対 —…議長は議決に加わらない

計画を見誤ってしまったことなどがあった。入札の次順位である落札者の審査も田原市一般競争入札実施要領に沿っており、本契約は妥当である。